

1 尾張北地区



子育てネットワーカー活動事例

いきいき子育て講座

尾張北地区 北名古屋市

○ねらい、趣旨

子育て支援は、親の支援である。親が変われば子供が変わる。
子供の遊びの支援ではなく、親子の関わりを支援する。



○きっかけ 取組の背景

- 子育てネットワーカー養成講座修了後、「子育てふれあいサロン」開催。
- 平成10年度より生涯学習課から委託された「いきいき子育て講座」を実施している。

○事業・活動主体

しかつ子育てネットワーカーの会
託児グループ「めばえ」
北名古屋市教育委員会
生涯学習課

○活動の概要

<対象者>

子育て中の親

<人数>

25人

<活動の内容>

- エアロビクス
- わらべうた
- 食育、おやつ作り
- ヨガ
- 造形
- 写真教室
- 絵本と音楽
- 親子のよりよいコミュニケーションづくり



○活動の特色や手立て

- 完全託児付きで、母親にじっくり学び、楽しんでもらい、育児ストレスの解消も図る。
- 仲間づくりをして孤立をなくす。

○啓発方法

北名古屋市の広報、HP、情報誌、機関へのチラシ配布、親子カフェへのチラシ配布等。

○成果・効果

- 子育てのコツを学び、よりよい親子関係が構築できる。
- 母親のストレス発散ができる。
- 仲間ができ、受講後もグループで活動する。

○課題

- 啓発が行き届かない。
- 資金・スタッフの不足。



参加者の声、主催者から

- いろいろなジャンルで学ぶことができ、又、一人の時間が持て、自分を見つめ直すことができた。
- 託児も託児者と子供が1対1で安心できる。
- 自分の時間が持てたことで、子供に優しくなれた。

子育てネットワーク活動事例

家庭教育推進委託事業

親子ふれあい広場

尾張北地区 清須市

○ねらい、趣旨

今しかできない子育てを少しでも楽しめるよう、親子に寄り添い、見守りながら応援することを目的とする。(親子で楽しめる交流の場・子育てに生かせるヒントなどの気づきの場・新たな仲間づくりの場)

○きっかけ 取組の背景

旧新川町で、子育てネットワーク一期生が誕生したことを機に「親子ふれあい広場」がスタート。4町合併し、「清須市」となったことを機に、それぞれのネットワークが協力して「ふわふわ」が誕生。

○事業・活動主体

清須市子育てネットワーク「ふわふわ」



○活動の概要

<対象者>

未就園児とその保護者

<人数>

4会場 各 15 組から 20 組

2会場 各 20 組から 30 組

<活動の内容>

- ・ 手遊び、わらべ唄など
- ・ 親子で一緒に手作りタイム (おもちゃ・バッグ等)
- ・ リズム遊び、リトミック
- ・ 親子ヨガ
- ・ 今日のななに?
(身近な野菜や植物、虫などの紹介)
- ・ 交流会 (ワークショップ形式)
- ・ 市内4地区で計6回開催 (平成31年度予定)



○活動の特色や手立て

- ・ 「ゆっくり、手作り、楽しい子育て」をテーマとし、「ふわふわ」は40代から60代までの幅広い年齢層のメンバー構成。
- ・ 参加者にとっても、私たちメンバーにとっても居心地の良い時間と場所づくりを心掛けた活動。
- ・ 同室で母子分離し、ワークショップ形式で行う交流会。

○啓発方法

市の広報、ポスターの掲示、乳幼児健診時のチラシの配布、声かけなど。

○成果・効果

- ・ 母親のリフレッシュにつながるとともに新たな友人づくのきっかけとなった。
- ・ 母親同士が子育ての悩みや思いを共有することで安心感や自信につながり、子育てに対して前向きな姿勢に変わることができた。
- ・ 参加者の中から子育てネットワーカーが誕生し、現在3名が「ふわふわ」で一緒に活動。



○今後について

- ・ 父親も含め、参加者の増員となるような企画や周知方法の工夫を行政と連携を図りながら進めていきたい。

参加者の声、主催者から

【参加者の声】

親子で楽しい時間を過ごせた。同じように悩んでいるママたちがいて安心した。ストレス解消になった。自分も頑張れる気がした。他人の育児が参考になった。母子分離があるのでゆっくり交流できた。親向けの内容もあり、充実していた。

【主催者から】

多くのアンケートに記されている参加者の感想が、「ふわふわ」にとって大切な成果であり、財産だと考えています。これからも親子に寄り添い、見守りながら「今しかできない子育て」を少しでも楽しめるようお手伝いできればと思っております。

子育てネットワーカー活動事例

『親の学び』家庭教育研修会

尾張北地区 清須市

○ねらい、趣旨

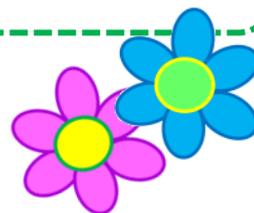
参加者同士が意見交換をし、話し合いを進めていく中で、日常を振り返り、自分自身の問題に気付いたり、親としてのあり方や子供との接し方について考えたりするきっかけの場とする。

○きっかけ 取組の背景

- 平成20年度に文部科学省の委託事業を受けた際に、桃栄小学校を拠点として、家庭教育支援チーム「チームMOMO」を設立する。
- 子育てや家庭教育の相談に応じたり、保護者、中学生、孫育て世代の方々々に研修会など学習の機会を提供したりする。

○事業・活動主体

清須市家庭教育支援
チーム「チームMOMO」



○活動の概要

<対象者>

子育て中の保護者

<人数>

各学校のPTA 委員25名程度

<活動の内容>

子供への接し方、親子のコミュニケーションなど子育てに必要な知識やスキルについて、身近なエピソードやワークを通じて参加者同士が話し合い意見交換できるようなプログラムを作成する。



○活動の特色や手立て

- ・ 参加者の緊張をほぐすために、場の雰囲気をもたせるアイスブレイクの手法を使って話し合いをしやすい状況にしてから進める。
- ・ 身近なエピソードや日常を振り返るプログラムの作成により、意見交換の中でよりよい子育てを考える場とする。

○啓発方法

- ・ 各学校のPTA 委員を対象としているため、学校で周知をお願いしている。

○成果・効果（アンケートより）

- ・ 「自分と同じ考え、違う考えなど、他の方の意見を聞くことで、いろいろな視点から考えられるようになった。」とアンケートに書かれており、多くの気づきがあったようである。
- ・ 「他の方と話す機会はなかなかないので研修会はとても有意義である。」と感じられている。



○今後について

- ・ メンバーの増員を心掛けているが、働いていて時間のない方が多いのでなかなか難しい。参加者は毎回「次回も参加したい」という意見が多く、思っていた以上に研修会の評判が良かったので、今後も続けていきたい。また、この研修会を提供する学校を増やしていきたい。

参加者の声、主催者から

【参加者の声】

- ・ 子供のことを改めて考えるきっかけになった。
- ・ 子育ての先輩の話がとても心につきました。
- ・ どうしよう、どうしたら上手く子供と向き合えるか、いろいろな意見が聞けて少し気持ちが楽になりました。

【主催者から】

どの研修会においても保護者の方の前向きな考えがひしひしと伝わってきました。

子育てネットワーカー活動事例

フレッシュママ交流会

尾張北地区 一宮市

○ねらい、趣旨

初めての子育てで不安なママに寄り添い、ママ友作りや悩みをグループトークで話し合い“楽しく子育て”を目指す。

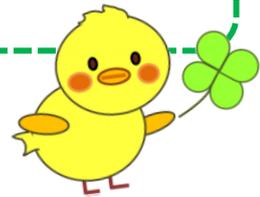
○きっかけ 取組の背景

平成9年、県の養成講座を修了した子育てネットワーカーが、何ができるかを考え、生涯学習課と話し合い実現しました。

フレッシュママ交流会は3か所で開催中

○事業・活動主体

子育てネットワーカー
生涯学習課



○活動の概要

<対象者>

0歳の第1子とその母親

<人数>

20組（尾西庁舎は12組）

<活動の内容>

月2回 3会場

- ・ 自己紹介
- ・ 親子遊び
- ・ 耳寄りな話（栄養士・保育士・消防士などの話）
- ・ グループトーク（1回目は月齢別・2回目は地域別で母親3~4名+子育てネットワーカー1名程度）



○活動の特色や手立て

グループトークに重点を置き、子育てネットワーカーがコーディネートしている。

○啓発方法

市広報にて募集・抽選

○成果・効果

- ・ ママ友ができる。
- ・ 「耳寄りな話」で子育て情報を収集できる。
- ・ 悩みを共有できる。



○今後について

グループトークが苦手で、参加していない子育てネットワーカーが多く、参加者が偏っている。

参加者の声、主催者から

ずっと付き合っていける友人が出来ました。
悩みは皆一緒だとわかりホッとしました。
いろいろなアドバイスありがとうございました。
子守をしていただき助かりました。



フレママひろば

尾張北地区 一宮市

○ねらい、趣旨

ママ友づくりや情報交換ができ、安全に集える場所を提供する。



○きっかけ 取組の背景

フレッシュママ交流会の参加者からの、「もっと出かけられる場所があれば・・・。」という要望を受け、平成15年から順次開設し、11か所になりました。

○事業・活動主体

子育てネットワーカー
生涯学習課

○活動の概要

<対象者>

0・1才の乳幼児とその親

<人数>

10~40組

<活動の内容>

月1回 11会場

- ・ 耳寄りな話
- ・ 親子体操
- ・ 親子遊び
- ・ 絵本の読み聞かせ
- ・ 製作
- ・ 季節のうた など



○活動の特色や手立て

- 地域の公民館で開催しているので、参加しやすい。
(会議室・和室など環境は様々)
- それぞれ特色ある活動をしている。

○啓発方法

- チラシ・子育て情報誌・フレッシュママ交流会でPR
- 一宮市ウェブサイト
- 市生涯学習課ホームページ

○成果・効果

- ママ友づくりができる。
- 安全な場所で、暑さ・寒さに関係なく遊ぶことができる。
- 情報交換ができる。
- 子供が就園した後、子育てネットワークや託児ボランティアとして活動している人もいる。



○今後について

- PRが必要

参加者の声、主催者から



子が2歳になり卒業の時、お互い寂しい。
お世話になりました。ありがとう。
毎週あればいいのに・・・。



子育てネットワーク活動事例

ステップアップママひろば

尾張北地区 一宮市

○ねらい、趣旨

入園前の幼児の社会性を育てながら、安全な集いの場を提供する

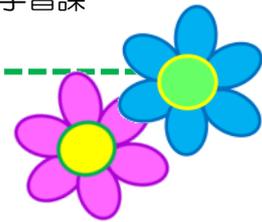
○きっかけ 取組の背景

フレママひろばを2歳で卒業する時、「これからどこへ行けば…」というママの声に
応えて、平成18年に開設した。

現在2か所の公民館で開催中

○事業・活動主体

子育てネットワーク
生涯学習課



○活動の概要

<対象者>

2・3歳の幼児とその親

<人数>

10～20組

<活動の内容>

月1回 2会場

- ・親子体操
- ・親子遊び
- ・製作
- ・情報交換 など



○活動の特色や手立て

- 2歳になり、あいさつや順番などを理解でき並んで待つことができるなど、子供の社会性を育てる。
- 親子で一緒に製作ができるよう配慮している。

○啓発方法

チラシ、子育て情報誌、一宮市ウェブサイト

○成果・効果

- ママ友づくり
- 情報交換
- 入園前の生活の基本が身に付く。



○今後について

- 現在2か所なので、増やした方がいいのか。

参加者の声、主催者から

- 子供が活動的になり、主体性を持つようになった。
- 入園前に通うことが出来てよかった。

子育てネットワーカー活動事例

びよびよらんど

尾張北地区 一宮市

○ねらい、趣旨

安全で快適な親子が集える場所の提供

○きっかけ 取組の背景

平成14年から開催の「子育てネット会議」で、ひろばの開設をすることが決まった。
現在2か所の公民館で開催中。

○事業・活動主体

子育てネットワーカー
生涯学習課

○活動の概要

<対象者>

乳幼児とその親（保護者）

<人数>

30～40組

<活動の内容>

月1回 2会場

- ・ 耳寄りな話
- ・ 親子体操
- ・ 親子遊び
- ・ 絵本の読み聞かせ
- ・ 季節の製作
- ・ 季節のうた など



○活動の特色や手立て

子の年齢層が広い(0~3歳)ため、ござの上で抱っこやハイハイする子から、カートに乗って走り回る子まで、温かく見守っています。子を二人連れてこられた時は、子育てネットワーカーが乳児を見ることも。手作りおもちゃもいっぱいあります。

○啓発方法

- ・ チラシ・子育て情報誌・フレッシュママ交流会でのPR
- ・ 一宮市ウェブサイト
- ・ 市生涯学習課ホームページ

○成果・効果

- ・ 広い会場で自由に遊ぶ時間もあり3歳児も楽しめる。
- ・ ママ友づくりができる。
- ・ 季節感を大切にしている。
- ・ 童謡・唱歌を楽しんで歌っている。

○今後について

- ・ 子育てネットワーカーの資質の向上
- ・ 子育て支援センター、保健センターが同じ建物にあるので、協力して何かできないか。



参加者の声、主催者から

- ・ 託児がありがたかった。
下の子が生まれてから、あまり上の子にかまってあげられなかったなので、今日はいっぱい触れ合えました。
- ・ 長く通えるので、子育てネットワーカーさんとも仲良しになれました。

子育てネットワーク活動事例

家庭教育支援ボランティア養成講座 とスキルアップ講座

尾張北地区 一宮市

○ねらい、趣旨

地域の家庭教育支援者である子育てネットワークの養成とネットワークのスキルアップを図る。

○きっかけ 取組の背景

- ・ 県の養成講座が中断した時に、子育てネットワークが必要なため、市が事業を開始（H16年度から継続）
- ・ 個々のネットワークの要望で、スキルアップの必要性から

○事業・活動主体

- ☆ボランティア養成講座☆
生涯学習課
- ☆スキルアップ講座☆
生涯学習課
子育てネットワーク

○活動の概要

☆ボランティア養成講座☆

8講座のうち1講座を子育てネットワークが担当

<対象> 市内在住・在勤の子育て経験者 15名程度

<講座内容>

- ・ 子育て世代の現況とボランティア活動について
- ・ 乳幼児期の応急手当 ・手あそび、歌あそび
- ・ 子育てネットワークの活動紹介 ・小児科医の話
- ・ 読み聞かせの必要性 など8講座（各2時間）

☆スキルアップ講座☆ *隔年開催*

<対象> 活動中のネットワーク 20余名/1回

<講座内容>

- ・ 離乳食について（栄養士の話）
- ・ 子育て親子の現況 ・ 子育てネットワークの活動の悩み問題点
- ・ 気になる親子への対応 など5講座

○連携しているところ

子育て支援課・保健センター・消防署 他

○活動の特色や手立て（養成講座）

- ・ 地域の子育てネットワークの構築および家庭や地域の教育力の向上を図る。
- ・ 実地研修として「フレッシュママ交流会」を1回、「フレママひろば」「ステップアップママひろば」「びよびよらんど」などを1回、を1回、合わせて託児を1回の、計3回以上の実地研修をする。

○啓発方法

養成講座…市広報 スキルアップ講座…ネットワーカーたより

○成果・効果

☆ボランティア養成講座☆

受講生のほとんどが終了後子育てネットワーク及び託児ボランティアに登録し、活動している。

☆スキルアップ講座☆

ネットワーカーのスキルアップができていると思う。



○課題・今後について

☆ボランティア養成講座☆

継続して活動してもらえるようにする。（ネットワーカーの定着）

☆スキルアップ講座☆

もっと多くのネットワーカーが受講できれば、ネットワーカーの資質が上がり有意義な活動ができると思う。

参加者の声

- ・ 楽しかった。
少しでも役に立てれば…。
- ・ 勉強になった。
現場で生かしていきたい。

講座・活動主催者から

無理せず、あせらず、自分のできる範囲で、一緒にやっけていける仲間となれるようアドバイスをしています。



託児ボランティア“ポッポ”

尾張北地区 一宮市

○ねらい、趣旨

生涯学習課など市が主催する講座で託児を行い、親が安心して講座に参加できるようにする。

○きっかけ 取組の背景

核家族化が進み、子供を預ける先がない親が増加している。

○事業・活動主体

託児ボランティアポッポ
生涯学習課

○活動の概要

生涯学習課

☆赤ちゃんセミナーの託児☆

年12回 0歳児18人を12人で託児

☆幼児期家庭教育セミナーの託児☆

年4回 1歳半～の幼児を2対1で託児

☆市民大学公開講座の託児☆

年8回 1歳半～の幼児を2対1で託児

☆女性講座の託児☆

年6回 1歳半～の幼児を2対1で託児

保健センター

☆幼児食教室の託児☆

年12回 1歳からの幼児15人を10人で託児

☆ほっとタイムの託児☆

年36回 0～3歳の乳幼児を託児

子育て支援センター

☆育児講演会の託児☆

年1回 0～3歳の乳幼児の託児に20人参加

☆ペアレントプログラムの託児☆

年6回 1歳半からの幼児10人を5人で託児 など



○活動の特色や手立て

- ・ 乳幼児を持つ親を対象に、託児付きの講座を開設することにより、安心して講座を受けてもらい、子育ての不安の解消や子育て知識を習得してもらう。
- ・ 託児ボランティア66人中54人がネットワークと兼務している。
- ・ 託児カードを活用している。



○“ポップ”の合い言葉

泣かれて楽しい、寝かせて楽しい、お母さんからありがとうと言われて楽しい、皆でやるともっと楽しい。

○成果・効果

- ・ 母子分離でリフレッシュ
- ・ 親同士の交流でママ友づくり
- ・ 家庭教育の推進



○課題・今後について

- ・ 受講希望者はだいたい託児を希望することが多く、2倍くらいの応募があることも。託児希望でなければほぼ受講できるが、託児の抽選に落ちて受講できない方が多い。親からもっと託児の人数を増やしてほしいとの声がある。
- ・ 生涯学習課以外の課からの託児依頼があり、要望に沿えないこともある。託児のメンバーを増やす必要がある。

参加者の声

- ・ 託児がありよかった。
- ・ 子育てが楽しめそう。
- ・ 勉強になった。

